

事務局からのご案内

- * 会員、市民、有識者などの皆様との対話を核として、関係機関との合意形成を大切にしながら、活動を進めております。会員・市民・有識者の皆さまからのご意見をお待ちしております。
- ・ ホームページ(財団江戸城)のお問合せコーナーからも、送信できます。
- ・ Gメールアドレス zaidanedojo@gmail.com から送信できます。
- ・ Eメールアドレスをご登録いただいた場合には、セミナー情報・ニュース等をご案内致します！よろしければ、お名前(フリガナ)ご記載のメールを、当会Gメールアドレスまでお送りください。
- ・ ご住所や連絡先の変更、休会等、速やかにご連絡を戴きますようお願いいたします。また、手続上の不行き届きがありましたら、ご容赦戴きますようお願いいたします。ご一報戴ければ幸いです。

有識者の講演・セミナー予定 (オンラインセミナー)

江戸城全体整備構想に関連するテーマを選定し、江戸城総構え、建造物、御殿の意匠、江戸の文化等の観点から学び、会報誌やホームページを通し、広く一般社会に公開します。

<開催月予定:テーマ>

- 5月 :江戸城全体を俯瞰する
- 6月 :皇居東御苑 天守台・石垣の建築とその経緯
- 7月 :本丸御殿の意匠
- 9月 :川越のまちづくりから、総構え江戸城を展望する
- 10月:江戸の街の賑わい・絵巻 稀代照覧
- 11月:江戸と各藩の往来文化・江戸三度

イベント詳細のご案内は
ホームページで
お知らせします

<各イベント共通情報>

場所(通年):日比谷図書文化館(予定)/オンライン(Youtube、ZOOM)
対象者と参加費(全会):会員及び一般市民、参加費:2000円 学生等無償先着7名迄

【編集後記】

- (Y) 桜の季節があつという間に過ぎ、新緑の季節が巡ってきました。当財団も新体制となりましたので、会報誌も江戸城への想いを瑞々しく津々浦々に届けたいと思いをいっそう強めております。
- (I) 新年度に入り、新体制後初の会報誌となりました。今年度もよろしくお祈りいたします。朝晩の寒暖差が特に激しい時季です。健康にご留意してお過ごしください。
- (N) 新体制が無事に整い、若き感性と大いなる発展に期待し、老兵の身なりの貢献が出来れば幸いです。
- (H) みなさま、対談(語り合)う)如何でしたか?ご意見をお待ちしております。
小竹会長、浅田理事長に加えて、新世代の20代、40代、50代の役員スタッフによる運動展開が楽しみです。

お問い合わせ先

一般財団法人 江戸東京歴史文化ルネッサンス

〒102-0075 東京都千代田区三番町1-16 Eメール:zaidanedojo@gmail.com

ホームページ <https://zaidan-edojo.or.jp/> FAX :03-3977-3510

※現在、新型コロナウイルス対策やデジタル化の推進のため、テレワークを中心に活動しております。

ご用の際はEメールもしくは郵便にてご連絡頂けましたら幸いです。

近未来の世界遺産を目指す 江戸城・城下町ルネッサンス

2024年3月25日
第18号

ご案内

- ・新理事長ごあいさつ「よみがえれ 江戸城」
- ・特別企画 会長・理事長 特別対談
- ・年度報告 事業報告・決算報告・監査報告
- ・その他 会費納付・寄付金募金のお願い

よみがえれ
江戸城



江戸城「江戸図屏風」国立歴史民俗博物館所蔵
(小澤弘・丸山伸彦編『図説江戸図屏風をよむ』より転載)



よみがえれ 江戸城

挑戦 — 二つの課題に新たな視点を —

この度、理事長に就任いたしました浅田豊久でございます。
理事会を代表して会員及び市民の皆様にご挨拶を申し上げます。

壮大なロマンであり前人未踏の江戸城再生という難題に対し、小竹会長をはじめ会員並びに関係者みな様が長年、築いてこられた運動へのご尽力及びご支援に対し、心より、敬意を表します。

昨年、小竹会長(前理事長)をはじめ皆様から、代表者へのご推薦を戴き、身の引き締まる思いを抱きました。何のバックもない市民運動から始まった江戸城再生の志を未来に向けた時、これまで築いてきた運動の成果を継承し、さらなる目標の達成に向かうことの重要性に対し、我が身の非力を自覚しつつも、もてる力を振り絞り、理事長の重責を判断した次第でございます。

さて、振り返り、これまでに、東京全体を俯瞰した歴史的文化的戦略はあるか?についての、所見を申し上げたいと存じます。「明治初動期以降、都市東京の都市計画における歴史的文化的戦略等は無いに等しい。」その基本認識を元に、どのように進めるか、でございます。

かつて、日本最大の城郭都市、即ち、江戸城総構えは、世界に類をみない政治と文化の中心地でありました。皆様、ご存じのように、城郭建築の最高到達点である復元江戸城は1000年以上の超長寿命があるといわれています。同時に、今に残る歴史的建造物群、引いては江戸文化及びそれらを担う人々の主体や活動等に至る文化の再生、即ち、持続可能とする都市、「江戸東京の歴史文化資源を活かした観光まちづくり」こそが、都市東京の新たな価値を創造することになると存じます。

史跡の国宝であり特別史跡皇居東御苑という特別な場所を背景に、縦割り行政による複雑極まる規制に対し、どのように道を切り開いていくのか、即ち、次の二つの課題に、新たな視点を検討しつつ挑戦する必要があると存じます。

1. 江戸城の再生には、先ず、何よりも世界的評価に資する学術調査研究による「江戸城全体整備計画の策定」が必須です。これには、行政、民間を含めた参加が必要であり、相応の費用も必要となります。
2. 江戸城に関わる文化芸術及び観光振興を公益目的事業として明確化するためにも公益認定の取得が肝要です。これにより、寄付優遇税制も得て多くの個人、篤志家、法人の皆様のご参加の機会を創り、ご入会ご寄付を募り、調査研究費用に充当させて戴くことが可能となります。

近未来の為に、いま、できることは何か、具体的に何が必要で、何をなすべきか!

何卒、皆様のご参加とご支援を賜りますようお願い申し上げます

壮大なロマン江戸城再生に向けて、いま、ご一緒に進めて行こうではありませんか

2024年(令和6年)3月25日
代表理事 理事長 浅田 豊久

<略 歴>

浅田 豊久

浅田屋伊兵商店株式会社 取締役
一財)比国育英会バギオ基金 代表理事 会長

生年

1942年 金沢生まれ

学歴

1965年 慶応義塾大学法学部法律学科卒

社会活動

1979年(公社)金沢青年会議所 理事長
1980年(公社)日本青年会議所 副会頭
2001年(一社)関東学生アメリカンフットボール連盟 理事長
2007年(公社)日本アメリカンフットボール協会 理事
2007年 国際アメリカンボール協会 世界選手権 川崎大会 実行委員長
2009年(公社)日本アメリカンフットボール協会 代表理事・会長
2016年(公社)日本アメリカンフットボール協会 顧問就任現在に至る
2014年(公財)キープ協会 代表理事・会長 2023年 同上、1月退任

ロータリー歴

1973年 金沢ロータリー入会
1991年 東京西ロータリーへ移籍
2005年 六本木ロータリーへ移籍
2019年 国際ロータリー 第2750地区 ガバナー就任

赤坂料亭組合

1990年 赤坂料亭組合 副組合長就任、2001年 同上離任 現在に至る

一財)江戸東京歴史文化ルネッサンス 正会員

NPO 江戸城再建を目指す会 2005年より18年間 正会員として会費・寄付支援
国際ロータリー東京世界大会出店支援、NPO1000名達成記念会場無償提供等